

令和5年度 水質検査計画における実施頻度の決定

(枝幸浄水場系統)

番号	検査項目	基準値 (mg/L)	単位	基本 検査頻度	最大値	最大値と基準値の比較		判定結果	実施 検査頻度	決定理由
						比較結果	検査頻度			
人の健康に 関連する項目	1 一般細菌	100	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	2 大腸菌	不検出	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	3 カドミウム及びその化合物	0.003	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	4 水銀及びその化合物	0.0005	mg/L	1回/3ヶ月	0.00000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	5 セレン及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	6 鉛及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	7 ヒ素及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	8 六価クロム化合物	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	9 亜硝酸態窒素	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	10 シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月				1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	mg/L	1回/3ヶ月	0	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	12 フッ素及びその化合物	0.8	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	13 ホウ素及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	14 四塩化炭素	0.002	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	15 1,4-ジオキサン	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	16 シス及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	17 ジクロロメタン	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	18 テトラクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	19 トリクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	20 ベンゼン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	21 塩素酸	0.6	mg/L	1回/3ヶ月	0.36	×		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	22 クロロ酢酸	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	23 クロロホルム	0.06	mg/L	1回/3ヶ月	0.0008	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	24 ジクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	25 ジブロモクロロメタン	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0007	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	26 臭素酸	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	27 総トリハロメタン (23+25+29+30)	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0024	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	28 トリクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	29 プロモジクロロメタン	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.001	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	30 プロモホルム	0.09	mg/L	1回/3ヶ月	0.0002	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	31 ホルムアルデヒド	0.08	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
生活利用上又は施設管理上障害の生じるおそれのある項目	32 亜鉛及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	33 アルミニウム及びその化合物	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.02	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	34 鉄及びその化合物	0.3	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	35 銅及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	36 ナトリウム及びその化合物	200	mg/L	1回/3ヶ月	7	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	37 マンガン及びその化合物	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.001	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	38 塩化物イオン	200	mg/L	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300	mg/L	1回/3ヶ月	20	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	40 蒸発残留物	500	mg/L	1回/3ヶ月	59	1/5以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。
	41 陰イオン界面活性剤	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	42 ジェオスミン	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。
	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。
	44 非イオン界面活性剤	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	45 フェノール類	0.005	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	46 有機物(全有機炭素の量)	3	mg/L	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	47 PH値	5.8~8.6		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	48 味	異常でない		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	49 臭気	異常でない		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	50 色度	5	度	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	51 濁度	2	度	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目

令和5年度 水質検査計画における実施頻度の決定

(枝幸南部浄水場系統)

番号	検査項目	基準値 (mg/L)	単位	基本 検査頻度	最大値	最大値と基準値の比較		判定結果	実施 検査頻度	決定理由	
						比較結果	検査頻度				
人の健康に 関連する項目	1 一般細菌	100	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目	
	2 大腸菌	不検出	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目	
	3 カドミウム及びその化合物	0.003	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	4 水銀及びその化合物	0.0005	mg/L	1回/3ヶ月	0.00000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	5 セレン及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	6 鉛及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	7 ヒ素及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	8 六価クロム化合物	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	9 亜硝酸態窒素	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。	
	10 シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月					1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	mg/L	1回/3ヶ月	0	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	12 フッ素及びその化合物	0.8	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	13 ホウ素及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	14 四塩化炭素	0.002	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	15 1,4-ジオキサン	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	16 シス及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	17 ジクロロメタン	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	18 テトラクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	19 トリクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	20 ベンゼン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	21 塩素酸	0.6	mg/L	1回/3ヶ月	0.33	×			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	22 クロロ酢酸	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	23 クロロホルム	0.06	mg/L	1回/3ヶ月	0.0113	1/5 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	24 ジクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.007	×			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	25 ジブロモクロロメタン	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0007	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	26 臭素酸	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	27 総トリハロメタン (23+25+29+30)	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0148	1/5 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	28 トリクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.0100	×			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	29 プロモジクロロメタン	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.003	1/5 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	30 プロモホルム	0.09	mg/L	1回/3ヶ月	0.0002	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	31 ホルムアルデヒド	0.08	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
生活利用上又は施設管理上障害の生じるおそれのある項目	32 亜鉛及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	33 アルミニウム及びその化合物	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.03	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。	
	34 鉄及びその化合物	0.3	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	35 銅及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	36 ナトリウム及びその化合物	200	mg/L	1回/3ヶ月	6	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	37 マンガン及びその化合物	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	38 塩化物イオン	200	mg/L	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300	mg/L	1回/3ヶ月	21	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	40 蒸発残留物	500	mg/L	1回/3ヶ月	87	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。	
	41 陰イオン界面活性剤	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	42 ジェオスミン	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。	
	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。	
	44 非イオン界面活性剤	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	45 フェノール類	0.005	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	46 有機物(全有機炭素の量)	3	mg/L	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	47 PH値	5.8~8.6		1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	48 味	異常でない		1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	49 臭気	異常でない		1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	50 色度	5	度	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	51 濁度	2	度	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目

令和5年度 水質検査計画における実施頻度の決定

(歌登浄水場系統)

番号	検査項目	基準値 (mg/L)	単位	基本 検査頻度	最大値	最大値と基準値の比較		判定結果	実施 検査頻度	決定理由	
						比較結果	検査頻度				
人の健康に 関連する項目	1 一般細菌	100	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目	
	2 大腸菌	不検出	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目	
	3 カドミウム及びその化合物	0.003	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	4 水銀及びその化合物	0.0005	mg/L	1回/3ヶ月	0.00000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	5 セレン及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	6 鉛及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	7 ヒ素及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	8 六価クロム化合物	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。	
	9 亜硝酸態窒素	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.004	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、検出事例があることから左記の検査頻度とする。	
	10 シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月					1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	mg/L	1回/3ヶ月	0	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	12 フッ素及びその化合物	0.8	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	13 ホウ素及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	14 四塩化炭素	0.002	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	15 1,4-ジオキサン	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	16 シス及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	17 ジクロロメタン	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	18 テトラクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	19 トリクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	20 ベンゼン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	21 塩素酸	0.6	mg/L	1回/3ヶ月	0.16	×			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	22 クロロ酢酸	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	23 クロロホルム	0.06	mg/L	1回/3ヶ月	0.0046	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	24 ジクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.004	1/5 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	25 ジブロモクロロメタン	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0020	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	26 臭素酸	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	27 総トリハロメタン (23+25+29+30)	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0093	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	28 トリクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.0040	1/5 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	29 プロモジクロロメタン	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.003	1/5 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	30 プロモホルム	0.09	mg/L	1回/3ヶ月	0.0004	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	31 ホルムアルデヒド	0.08	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下			1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
生活利用上又は施設管理上障害の生じるおそれのある項目	32 亜鉛及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	33 アルミニウム及びその化合物	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.03	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。
	34 鉄及びその化合物	0.3	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	35 銅及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	36 ナトリウム及びその化合物	200	mg/L	1回/3ヶ月	6	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	37 マンガン及びその化合物	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	38 塩化物イオン	200	mg/L	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300	mg/L	1回/3ヶ月	35	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。
	40 蒸発残留物	500	mg/L	1回/3ヶ月	60	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。
	41 陰イオン界面活性剤	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	42 ジェオスミン	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上				原因藻類発生のおそれがあるため。
	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上				原因藻類発生のおそれがあるため。
	44 非イオン界面活性剤	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	45 フェノール類	0.005	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	46 有機物(全有機炭素の量)	3	mg/L	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	47 PH値	5.8~8.6		1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	48 味	異常でない		1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	49 臭気	異常でない		1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	50 色度	5	度	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目
	51 濁度	2	度	1回/月					1回/月	1回/月	省略不可能項目



令和5年度 水質検査計画における実施頻度の決定

(志美宇丹浄水場系統)

番号	検査項目	基準値 (mg/L)	単位	基本 検査頻度	最大値	最大値と基準値の比較		判定結果	実施 検査頻度	決定理由
						比較結果	検査頻度			
人の健康に 関連する項目	1 一般細菌	100	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	2 大腸菌	不検出	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	3 カドミウム及びその化合物	0.003	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	4 水銀及びその化合物	0.0005	mg/L	1回/3ヶ月	0.00000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	5 セレン及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	6 鉛及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	7 ヒ素及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	8 六価クロム化合物	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	9 亜硝酸態窒素	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	10 シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月				1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	mg/L	1回/3ヶ月	0.5	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	12 フッ素及びその化合物	0.8	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	13 ホウ素及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	14 四塩化炭素	0.002	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	15 1,4-ジオキサン	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	16 シス及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	17 ジクロロメタン	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	18 テトラクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	19 トリクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	20 ベンゼン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	21 塩素酸	0.6	mg/L	1回/3ヶ月	0.46	×		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	22 クロロ酢酸	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	23 クロロホルム	0.06	mg/L	1回/3ヶ月	0.0043	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	24 ジクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.004	1/5 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	25 ジブロモクロロメタン	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0012	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	26 臭素酸	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	27 総トリハロメタン (23+25+29+30)	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0068	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	28 トリクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.0040	1/5 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	29 プロモジクロロメタン	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.002	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	30 プロモホルム	0.09	mg/L	1回/3ヶ月	0.0002	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	31 ホルムアルデヒド	0.08	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
生活利用上又は施設管理上障害の生じるおそれのある項目	32 亜鉛及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	33 アルミニウム及びその化合物	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.01	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	34 鉄及びその化合物	0.3	mg/L	1回/3ヶ月	0.13	×	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	35 銅及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	36 ナトリウム及びその化合物	200	mg/L	1回/3ヶ月	7	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	37 マンガン及びその化合物	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.014	×	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	38 塩化物イオン	200	mg/L	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300	mg/L	1回/3ヶ月	22	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	40 蒸発残留物	500	mg/L	1回/3ヶ月	55	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。
	41 陰イオン界面活性剤	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	42 ジェオスミン	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。
	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。
	44 非イオン界面活性剤	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	45 フェノール類	0.005	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	46 有機物(全有機炭素の量)	3	mg/L	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	47 PH値	5.8~8.6		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	48 味	異常でない		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	49 臭気	異常でない		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	50 色度	5	度	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	51 濁度	2	度	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目

令和5年度 水質検査計画における実施頻度の決定

(本観別浄水場系統)

番号	検査項目	基準値 (mg/L)	単位	基本 検査頻度	最大値	最大値と基準値の比較		判定結果	実施 検査頻度	決定理由
						比較結果	検査頻度			
人の健康に 関連する項目	1 一般細菌	100	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	2 大腸菌	不検出	個/ml	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	3 カドミウム及びその化合物	0.003	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	4 水銀及びその化合物	0.0005	mg/L	1回/3ヶ月	0.00000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	5 セレン及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	6 鉛及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	7 ヒ素及びその化合物	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	8 六価クロム化合物	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	9 亜硝酸態窒素	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	10 シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月				1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	mg/L	1回/3ヶ月	0	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	12 フッ素及びその化合物	0.8	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	13 ホウ素及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.02	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	14 四塩化炭素	0.002	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	15 1,4-ジオキサン	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	16 シス及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.04	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	17 ジクロロメタン	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	18 テトラクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	19 トリクロロエチレン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	20 ベンゼン	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	21 塩素酸	0.6	mg/L	1回/3ヶ月	0.13	×		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	22 クロロ酢酸	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.080	×		1回/3ヶ月	1回/月	省略不可能項目
	23 クロロホルム	0.06	mg/L	1回/3ヶ月	0.0525	×		1回/3ヶ月	1回/月	省略不可能項目
	24 ジクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.027	×		1回/3ヶ月	1回/月	省略不可能項目
	25 ジブロモクロロメタン	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0007	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	26 臭素酸	0.01	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	27 総トリハロメタン (23+25+29+30)	0.1	mg/L	1回/3ヶ月	0.0585	×		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	28 トリクロロ酢酸	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.0370	×		1回/3ヶ月	1回/月	省略不可能項目
	29 プロモジクロロメタン	0.03	mg/L	1回/3ヶ月	0.006	1/5 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	30 プロモホルム	0.09	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
	31 ホルムアルデヒド	0.08	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下		1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	省略不可能項目
生活利用上又は施設管理上障害の生じるおそれのある項目	32 亜鉛及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	33 アルミニウム及びその化合物	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.00	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	34 鉄及びその化合物	0.3	mg/L	1回/3ヶ月	0.02	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	35 銅及びその化合物	1.0	mg/L	1回/3ヶ月	0.01	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	36 ナトリウム及びその化合物	200	mg/L	1回/3ヶ月	7	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	37 マンガン及びその化合物	0.05	mg/L	1回/3ヶ月	0.002	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	38 塩化物イオン	200	mg/L	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300	mg/L	1回/3ヶ月	21	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出結果最大値が基準値の1/10以下であるが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	40 蒸発残留物	500	mg/L	1回/3ヶ月	62	1/5 以下	1回/年	1回/年	1回/3ヶ月	検出結果最大値が基準値の1/5以下であることから、左記の検査頻度とする。
	41 陰イオン界面活性剤	0.2	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	42 ジェオスミン	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。
	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001	mg/L				原因藻類発生時期に月1回以上			原因藻類発生のおそれがあるため。
	44 非イオン界面活性剤	0.02	mg/L	1回/3ヶ月	0.000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	45 フェノール類	0.005	mg/L	1回/3ヶ月	0.0000	1/10 以下	1回/3年	1回/3年	1回/年	検出事例は無いが、安全を考慮し左記の検査頻度に留める。
	46 有機物(全有機炭素の量)	3	mg/L	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	47 PH値	5.8~8.6		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	48 味	異常でない		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	49 臭気	異常でない		1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	50 色度	5	度	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目
	51 濁度	2	度	1回/月				1回/月	1回/月	省略不可能項目